

平成29年度 第3回飯田市行財政改革推進委員会 議事録

日時：平成30年3月27日（火）13：30～15：00

場所：市役所 A棟203～204会議室

出席者：佐々木会長、林（会長職務代理）、下平委員、伊藤（貴）委員、森下委員、上河内委員、北原委員、伊藤（力）委員、佐々木委員、原委員、西塚委員

佐藤行財政改革推進本部本部長、伊藤総務部長、櫻井財政課長、原田人事課長  
串原企画課長、事務局

欠席者：中島委員、小林委員、中山委員

1 開会（伊藤総務部長）

2 あいさつ

（佐藤本部長）

本年度は、新しい行財政改革大綱のもと今までの量的な削減を中心とした行財政改革から質的な改革（特に市役所の在り方）に取り組んできた。今後、量的な削減についても引き続き取り組んでいくが一人ひとりの職員、市民のみなさんがそれぞれの役割を果たしていくことが重要なことだと感じている。本日は行財政改革大綱の一環である人財育成方針等の説明をさせていただき活発な意見をお願いしたい。

（佐々木会長）

本年度は、それぞれの協議事項に対して積極的な意見をいただき感謝している。また、本日は協議事項に対して多くの意見をいただきたく事前に資料を配布した。それぞれの立場から積極的な意見をお願いしたい。

3 協議事項

（1）飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画（平成29年度取組及び平成30年度計画）について

（2）飯田市人財育成基本方針について

（伊藤（力）委員）

市役所の職員数が減少傾向であるが、リニア事業に対する職員の増員数や外部委託はどのような状況か。

（原田人事課長）

リニア本線工事にあたりJR東海から7人分の人件費を市が受け、市から土地開発公社へ業務委託した。平成30年度については組織を編制し新たにリニア用地課を設置し11名で業務を行うこととした。

（伊藤総務部長）

リニア事業は事業推進や用地取得などそれぞれの分野がある。その中でも専門的な分野については外部委託する予定である。リニア推進部全体で30名ほどの体制であるがそのうち市役所以外に5名程度を外部委託する予定である。

（伊藤（力）委員）

今後5名以上の外部委託をすることは考えているか。

(伊藤総務部長)

計画は5人であるが状況に応じて増える可能性はある。

(佐々木会長)

市立病院について事業や人材を含めて拡大基調にあるが、高齢化や人口減少となる中、事業拡大を進めていくのか。

旧鼎東保育園へ移転した歴史研究所について大半が倉庫として使用している。事務所や研究するスペースが少ないと思われるため倉庫と事務所を分けて考えることはできないのか。

(櫻井財政課長)

市立病院の経営であるが平成27年までは黒字経営が続いていたが、平成28年度よりは赤字に転落してきている。現在、市立病院内部でプロジェクトを立ち上げ「経営改革」ということで調査、分析を行っている。病院経営は全国的にも赤字経営が多い状況であるが、近年まで黒字経営が続いてきた市立病院をどのように立て直していくかここ数年で研究・検討を進めている。

歴史研究所であるが「知の拠点」という観点から暫定的に旧鼎東保育園へ移転している。

今後、知の拠点の整備を含めて研究所としてどうあるべきか検討していきたい。

(佐々木会長)

飯田美術博物館も倉庫が不足していると聞いている。今後、事務所と倉庫のスペースを分けて考えることが必要ではないか。

(下平委員)

過去に飯田市が財政再建団体であった時には館報が発行されない状況や鉛筆一本を使用するにも許可が必要であった聞いている。飯田市がこのような状況に陥ることはないと思うが、現在の状況が維持できるよう努めていただきたい。

(上河内委員)

人財育成基本方針について女性が活躍できるように盛り込まれている。少子高齢化の中で女性が活躍することは重要なことであるが、出産、子育てが終わり復職した際に環境の変化に苦労することや評価が下がってしまったことも聞いている。復職した際のサポートを充実する必要があると思う。

職員の健康推進であるが資料をみると心の病にかかる職員が10年前にくらべ2.5倍に増えている。職員のメンタルケア推進をしっかりと進めていただきたい。

小中学校の通知(チラシ)について、それぞれの家庭数で通知されるため家庭によっては通知が重複することがある。小中が連携し重複する通知をなくせば紙の削減効果につながると思う。

(西塚委員)

「市民の集い」などのイベントであるが市役所職員の参加が少ない気がする。男女共同参画を推進するにあたり市役所職員の協力、参加をお願いしたい。また、女性の活躍の場が増えることから男性にも理解していただきお互いに尊重できるような仕組みを考えてほしい。

(原委員)

公民館施設が老朽化してきている。H30年度、31年度で改修等を行う計画はないのか。

(櫻井財政課長)

個々の改修計画については担当する課において集約し優先順位をつけ予算要求を行い改修等を行っている。

(原委員)

改修等の要望はどのようにしてお願いすればよいか。

(櫻井財政課長)

公民館施設であれば公民館主事を通じて改修等の希望をお願いしたい。

(佐々木会長)

人財育成基本方針の全体の流れを見ると市役所内部の人財育成は構築できているが、市役所と市民、地域との関係が盛り込まれるとよいと思う。

人財育成基本方針P5「結いの心と やわらかな発想で 一歩前へ」の中に職員と地域とのかかわり方を盛り込むことにより新たな人材が育成できるのではないか。

(原田人事課長)

プロジェクトチームで議論する中で地域とのかかわりは大切なことだという意見も出ている。市役所と地域のかかわりについて議論し人財育成方針へ盛り込んでいきたい。

(森下委員)

上郷では環境関係に女性役員が増え大変うれしく思う。先日もゴミ分別について現物も用いて研修会を実施した。女性のみなさんが入ることによって実態にあわせた研修会ができたことや、大勢のみなさんに参加していただき分別について周知ができたと思う。まだまだ課題はあるがみなさんに周知できるよう研修会を実施していきたい。

#### 4 報告事項

- (1) 平成30年度飯田市予算の概要について  
質疑等なし

#### 5 その他

- ・第3回推進委員会議事録について
- ・報酬及び旅費について

(佐藤本部長)

新年度より市の体制が変わり新たに動き出すが、委員のみなさんには引き続き委員としてお願いしたい。また、本日いただいた意見をもとに更に検討し実行していきたい。

本日はありがとうございました。

#### 6 閉会